

平成 31 年 1 月 30 日

保護者 各位

昭和薬科大学 附属高等学校

附属中

校長 諸見里



第一体育館解体に伴うアスベスト除去工事について

初春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新体育館の 2020 年秋完成に向けて、本法人では着々と準備を進めているところであります。開校間もなく竣工し、本校の歴史とともに多くの行事が執り行われ、多くの生徒・卒業生たちが汗を流し、慣れ親しんだ第一体育館も、老朽化が著しく、残念ながら来る 4 月末には完全に解体される運びとなりました。

当初、1 月末に終了予定だった解体工事は、外壁にアスベストが含まれることがわかり、3 ヶ月ほど計画が遅れることになりました。アスベスト除去工事に関しては、南部保健所の指導の下、関係法令を遵守し安全面ならびに飛散防止に十分配慮した万全の対策を致し、厳密な工程で安全第一に施工するための十分な時間をとった結果であります。解体工事については、生徒たちの安全・安心を最優先として、通常の学校生活に影響なく執り行われます。

つきましては、解体工事へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。